

## TPP時代への対策と企業誘致



岩間 泰彦 議員

### 質問

市の立場としては、相反するようなFTA・TPP参加と企業誘致を併存して考えるべきでは。

農業の仕分け、分類をしての農業保護政策、例えば、専業農家、畜産農家への支援の集中化、農業の大規模化など様々な農業改革を行ったうえでFTA交渉、TPP参加が必要になるのでは。FTA・TPPに対する市の考え方、姿勢は。

### 経済建設部長

基本的には国、政府レベル

で決められることなので、市としては決められた後に、最善の施策を検討していく。

### 質問

市内に農業法人はいくつあるのか。農業の大規模化への対応は。

### 経済建設部長

認定農業者にもなっている農業法人が6法人。農業法人にすると、経営上や制度上の利点を受けることができる。

小規模でも兼業農家でも、規模に見合った助成を行う施策に変わったため、特に大規

模化についてだけ支援するとはなっていない。

### 質問

奨励金や税の優遇制度については、地区計画が決定されたのち、他市町村の状況を踏まえて研究したいとの答弁であったが、卵が先か鶏が先か

ではなく、市の積極的姿勢態度を表すべきでは。

### 経済建設部長

企業庁のアドバイスとして、造成費などを含めると販売価格は高くなり、今のままでは企業を呼び込むのは困難とのこと。今後の問題解決の

方法は優遇制度の検討、用地単価等の検討を行っていく。

### 市長

企業誘致についても、できる方法で今後も考えていきたいし、優遇制度についても当然視野に入れながら、検討を重ねていく。

## 文化財の保護と観光政策



松永家住宅(早尾町)

か。整備し、観光の一つとして公開する計画は。

寄付された方の遺志も尊重しなければと思うが。

### 総務部長

故松永夫妻の遺志は、市の文化的なものに寄与したいとのこと。建物の中には、傷んでいる土蔵なども存在しており、色々な角度から活用について検討していく。

### 質問

廃止された木曾川渡船を観光資源の一つとして、色々な

問題はあると思うが、観光事業の一つとして検討しては。

### 経済建設部長

県に対して葛木渡船で使用していた舟一艘と渡船小屋を無償譲渡してもらおうよう申請中。観光資源の一つとして活用していきたい。

### その他の質問

・下水道事業はどこまで進捗したか

### 質問

寄付していただいた松永家住宅及び屋敷はどうする予定